

日本学術会議 電気電子工学委員会

(第24期・第9回)

議 事 録

日 時 令和2年7月29日(水) 10:00～12:00

会 場 遠隔会議(主催会場:文京区本郷7-3-1 東京大学工学部2号館会議室)

出席者 大西委員長、波多野副委員長(応用物理学会会長)、中野幹事、大柴幹事、浅間委員、荒川(薫)委員、金子委員、荒川(泰)委員、石原委員、河村委員、黒田委員、河野委員、佐藤委員、三瓶委員、仙石委員、田中委員、津田委員、中川委員、保立委員、森委員、八木谷委員、吉田委員、

斎藤電気学会会長、笹瀬電子情報通信学会会長、江村情報処理学会会長

議 事

1. 前回議事録確認

第7回、第8回の議事録について確認し、承認された。

2. 総会、部会報告及び分科会活動報告

部会と総会報告は資料3を参照するように説明があった。

3. 電気電子工学関連学協会の連携と、第24期「記録」と学術発信の変革について

電気電子工学関連学協会として、電気学会、電子情報通信学会、応用物理学会、情報処理学会 会長との意見交換を行った。

まず、大西委員長より、本日の意見交換会の趣旨について説明された。

次に電気学会、電子情報通信学会、応用物理学会、情報処理学会 の各会長より、学会の抱える問題、アフタコロナに向けた課題や戦略、電気電子工学関連学協会の連携について説明があった。そこでは、以下の内容が共通の課題として挙げられた。

・会員減少(特に、企業会員)、高齢化の問題。

・ウィズコロナ、アフタコロナにおけるウェブベースでの外に向けた発信、国際連携やアウトリーチ活動などの重要性。

さらに、委員との意見交換の中で、特に、国際ジャーナルの統一的な運用などのパブリッシングへの提案や、関連する学会との連携や、学会内部の分野間の連携などの重要性について、意見交換が行われ、今後も引き続き議論していくことで一致した。

4. 今後の活動計画について

大西委員長より、資料4に基づき第三部理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会から学術情報環境の再構築と国際競争力強化に関する提言をまとめていることが紹介された。

5. その他

特になし

配布資料

1. 議事次第

2.1 第7回議事録

2.2 第8回議事録

3. 第180回総会における会長報告

4. 学術情報環境の再構築

5.1 第24期電気電子工学委員会記録案

5.2 日本の大学システムのアウット